※令和3年度以前入学生用

学校番号	1003

令和 5 年度　　国 語　　科

教科	国語	科目	古典B	単位数	2　単位	年次	3　年次
使用教科書	「精選古典B【改訂版】」（三省堂）						
副教材等	「読解を大切にする体系古典文法　八訂版」(数研出版)「新標準古文単語」(文英堂)						

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

古典読解のためには、広く深い知識と教養が必要です。授業前に、古文であれば助動詞・助詞や敬語の確認、漢文であれば句形を中心とした予習を欠かさず行い、授業中は余裕をもってそれらの文法事項を確認するようにしましょう。もちろん、古文単語に対する継続的な取り組みも重要です。そのうえで、時代背景やその場の状況を理解し、和歌や漢詩の読み取りを含む心情理解まで深めていきましょう。

2 学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次の通し育成することを目指す。
⑴生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
⑵論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めりすることができるようにする。
⑶言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3 学習評価(評価基準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	定期考査・単語小テスト・提出物の状況・出席状況など総合的に判断する。			文章を的確に読み取ったり、文学作品を豊かに鑑賞することを通じて、自分の考えを深めているか。	定期考査や提出物の状況から知識の定着と読解力を判断する。
評価方法	・授業への取り組み ・提出物 ・出席状況 ・定期考査			・定期テストにおける記述の確認および、分析	・定期考査 ・小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和3年度以前入学生用

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	a	b	c	d	e	単元（題材）の評価規準	評価方法
1	随筆	「二月つごもりごろに」 「大納言参り給ひて」 （枕草子）	○			○	○	a:ノートを適切に整理し、意欲的に授業に取り組む。 d:助動詞や敬語法を理解し、登場人物の心情・状況を読み取る。 e:単語小テストに意欲的に取り組む。	定期考査 提出物 授業態度 単語テスト 春休み課題
	物語	「廃院の怪」 （源氏物語）	○			○	○		定期考査 提出物 授業態度 単語テスト
2	日記	「うつろひたる菊」 （蜻蛉日記） 「夢よりもはかなき世の中を」 （和泉式部日記）	○			○	○	a:ノートを適切に整理し、意欲的に授業に取り組む。 d:助動詞や敬語法を理解し、登場人物の心情・状況を読み取る。 e:単語小テストに意欲的に取り組む。	定期考査 提出物 授業態度 単語テスト
	物語・漢文	「三舟の才」 （大鏡） 「論語」 「老子」	○			○	○	a:ノートを適切に整理し、意欲的に授業に取り組む。 d:助動詞や敬語法を理解し、登場人物の心情・状況を読み取る。 e:単語小テストに意欲的に取り組む。	定期考査 提出物 授業態度 単語テスト
3	評論	「沓冠折句の歌」 （俊頼髄脳） 「行く春を」 （去来抄）	○			○		a:ノートを適切に整理し、意欲的に授業に取り組む。 d:助動詞や敬語法を理解し、登場人物の心情・状況を読み取る。 e:単語小テストに意欲的に取り組む。	定期考査 提出物 授業態度 単語テスト

※　表中の観点について　　a:関心・意欲・態度　　b:話す能力・聞く能力　　c:書く能力
d:読む能力　　e:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○をつけている。